



秩父市議会

第11回 議会報告

秩父市議会 広報公聴委員会



皆さまこんにちは。
秩父市議会「議会報告会」並びに「市民の意見を聞く会」ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、昨年同様に本年も会場による開催を中止することと致しました。

市議会と致しましても「市民に開かれた議会」を目指し、日頃の活動状況を知って頂くとともに、市民の皆さま方のご意見やご提言を直接お伺いし、今後の議会審議、議会運営などに反映させる大変に重要な機会でありましたが、残念でなりません。

令和4年につきましては、ここに使用する資料にて説明を付記することとし、議会報告会に代えさせていただきます。

尚、ご意見・ご要望につきましては、各議員までご連絡頂きましたら幸いです。

次第

◎市政概要

◎各常任委員会報告

○令和4年度

事業トピックス紹介など

本資料の内容ですが、令和4年度市政概要につきまして、ご報告させていただきます。

次に、各常任委員会別の報告をさせていただきます。常任委員会別報告につきましては、市民生活に関係のある、また、市民の皆さんがご興味をお持ちと思われる部分について、主なものをご報告させていただきます。

令和4年度

市政概要



始めに、令和4年度秩父市市政概要についてご報告致します。

令和4年度 秩父市
一般会計
特別会計
公営企業会計
歳入歳出当初予算額一覧表

(単位:千円)

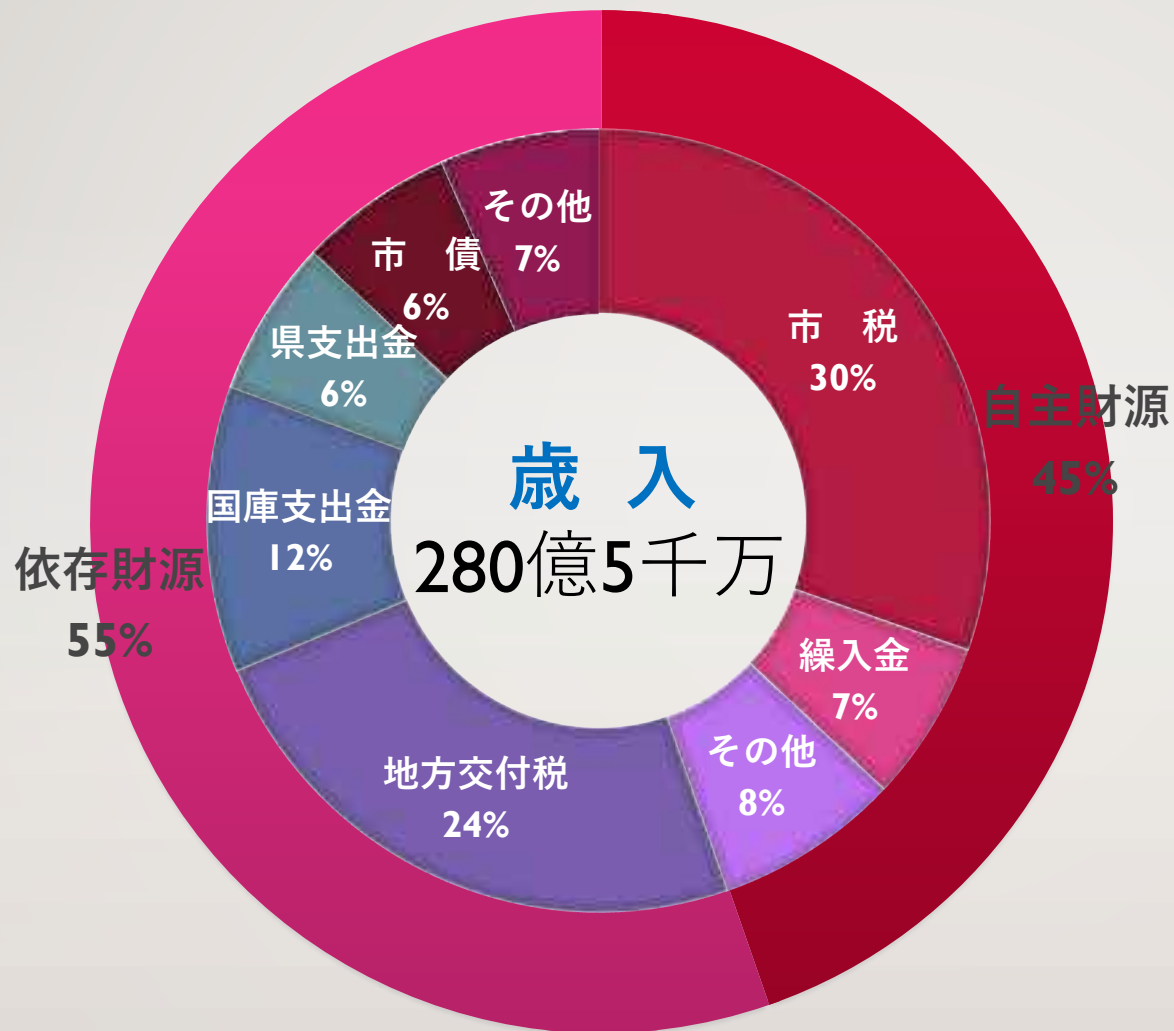
会計別		令和4年度予算額 (A)	令和3年度予算額 (B)	増減額 (A) - (B)	増減比
一	一般会計	28,050,000	28,500,000	△ 450,000	△ 1.6%
	特別会計	15,057,630	14,771,382	286,248	1.9%
特別会計 の内訳	国民健康保険(事業勘定)	6,606,529	6,599,775	6,754	0.1%
	国民健康保険(診療施設勘定)	112,010	106,858	5,152	4.8%
	後期高齢者医療	890,802	828,615	62,187	7.5%
	介護保険	6,742,670	6,520,750	221,920	3.4%
	農業集落排水事業	142,464	191,433	△ 48,969	△ 25.6%
	戸別合併処理浄化槽事業	218,561	241,058	△ 22,497	△ 9.3%
	公設地方卸売市場	25,521	25,796	△ 275	△ 1.1%
	駐車場事業	319,073	257,097	61,976	24.1%
	公営企業会計	5,149,478	4,888,027	261,451	5.3%
公営企業会計 の内訳	病院事業	3,382,341	3,344,149	38,192	1.1%
	下水道事業	1,767,137	1,543,878	223,259	14.5%
合計		48,257,108	48,159,409	97,699	0.2%

こちらは、令和4年度の秩父市一般会計、特別会計、公営企業会計の予算額一覧表になります。

令和4年度秩父市一般会計、特別会計、公営企業会計を合わせ総額約482億5,711万円となっております。

令和3年度比0.2%増、金額にして約9,770万円の増額でございます。

令和4年度 一般会計 予算 (歳入)

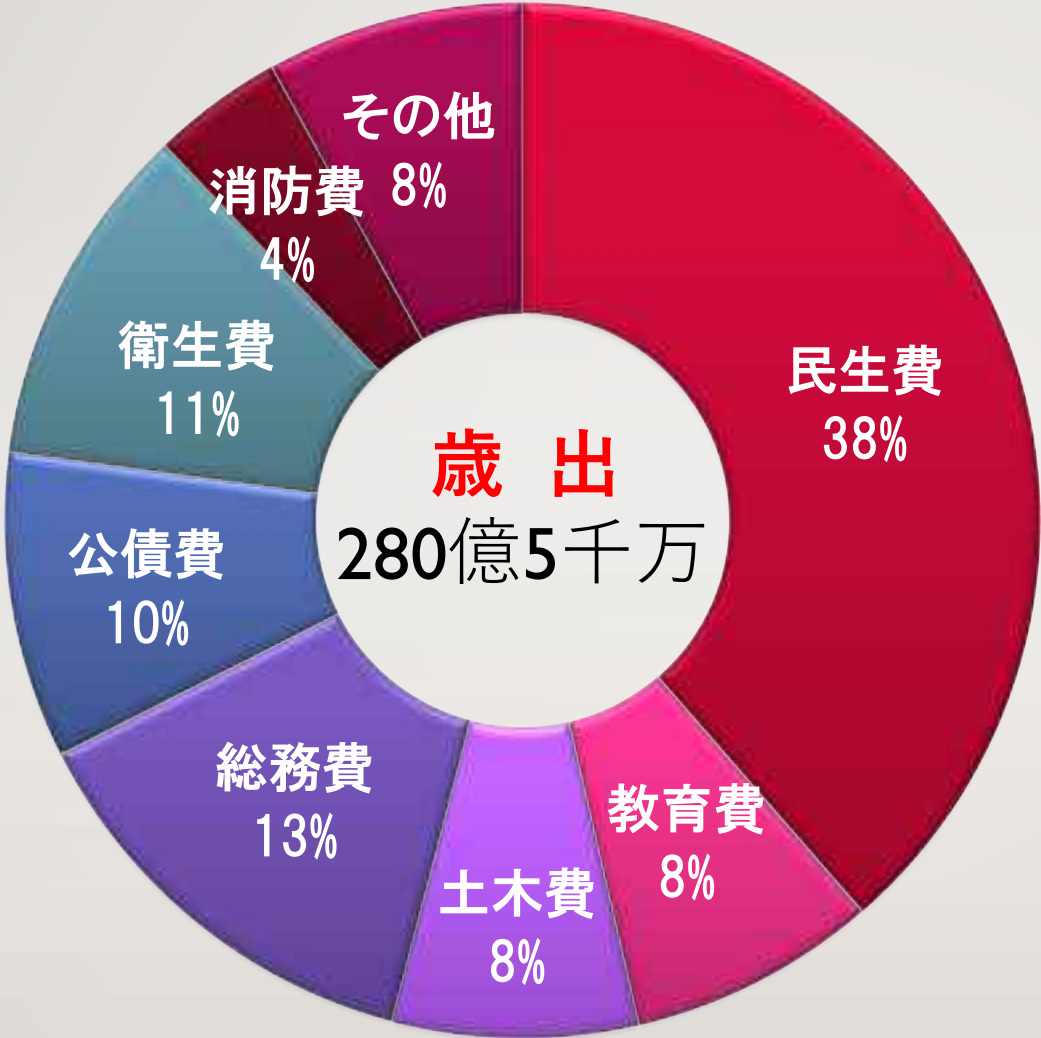


こちらが本年度、令和4年度の一般会計予算歳入の内訳でございます。

総額約281億円。前年度比4億5千万円の減額であります。

自主財源の比率が、令和3年度比4%増加し、45%となっております。

令和4年度 一般会計 予算 (歳出)



こちらが、令和4年度一般会計予算歳出の内訳でございます。

民生費が38%と大きく割合をしめています。

令和4年度 常任委員会報告

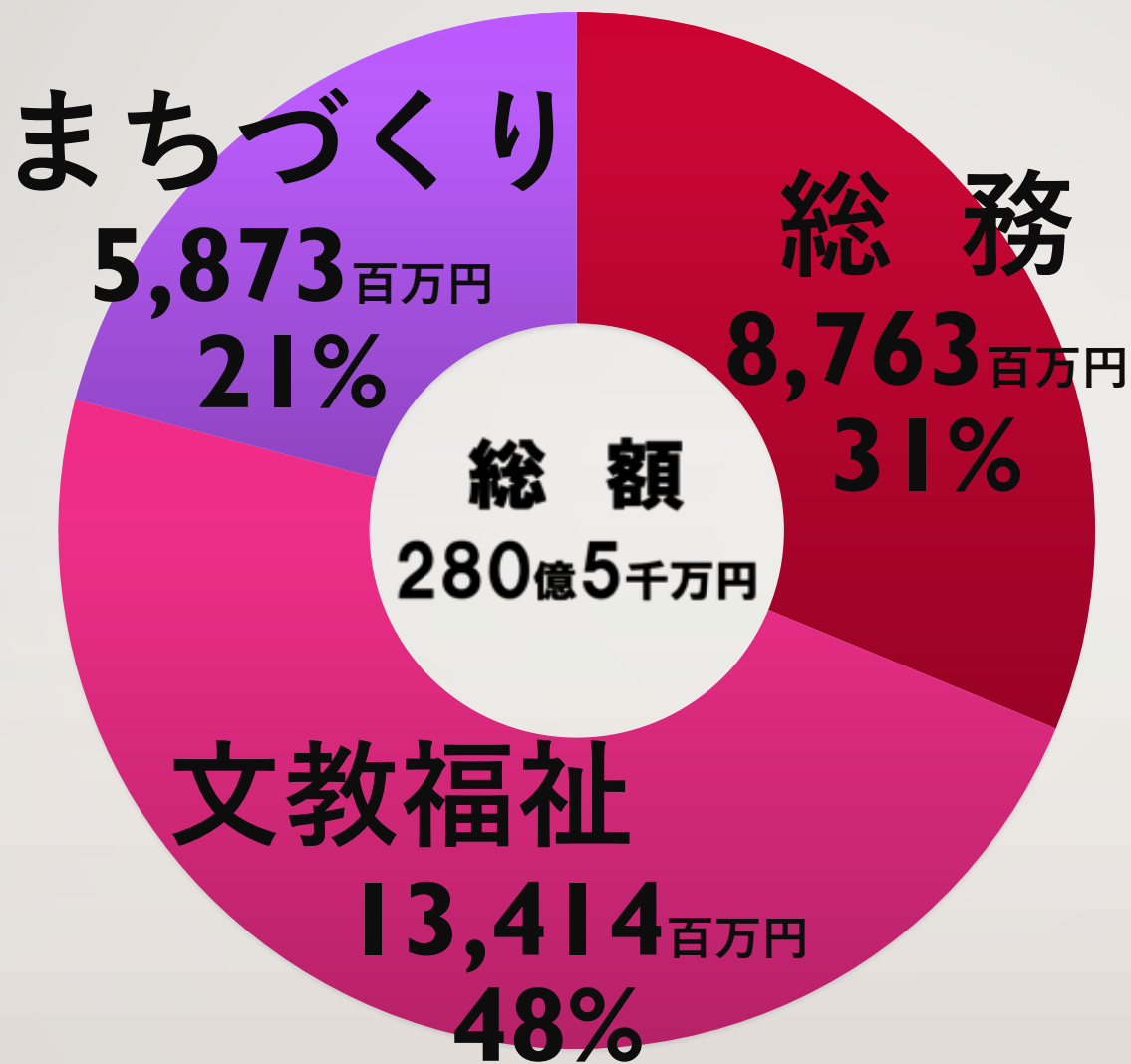


次に、令和4年度各常任委員会の報告です。

常任委員会についてですが、秩父市議会では、総務委員会、まちづくり委員会、文教福祉委員会の3委員会を設置しております。

ほぼ全ての議案は、採決前に関連する各常任委員会に付託され、議案の詳細な審議が行われております。

令和4年度 常任委員会別 予算 (歳出)



こちらは本年度、令和4年度の歳出予算における各常任委員会別付託予算金額の分類でございます。

令和4年度は、総務委員会が31%、文教福祉委員会が48%、まちづくり委員会が21%の付託割合となっております。

総務委員会



委員長
笠原 宏平



副委員長
金崎 昌之



小櫃 市郎



浅海 忠



本橋 貢



高野 佳男



議長
堀口 義正

総務委員会のご説明をさせていただきます。

まず、総務委員会のメンバーですが、ご覧のメンバーでございます。

議長はオブザーバーとして参加しています。

総務 担当部局

- 市長室
- 総務部
- 財務部
- 市民部
- 会計課
- 議会事務局
- 監査委員
- 選挙管理委員会
- 公平委員会
- 固定資産評価審査委員会

総務委員会が所管する行政部局の一覧となります。

これらの行政部局に関連する議案の審議を総務委員会において行っております。

総務 総務委員会

令和4年度

事業トピックス

歳出予算 約87.63億円

次に、令和4年度事業トピックスをご紹介します。

市民生活に関係のある、また、市民の皆さんの関心が高いと思われる部分を報告させていただきます。

今年度、総務委員会へ付託される当初の歳出予算の合計は、約87億6,300万円でございます。

総務

影森グラウンド（多目的グラウンド） 改修工事設計委託料

予算額 900万円



影森グラウンド（多目的
グラウンド）
改修工事設計委託料
（予算額900万円）

影森グラウンド（多目的グラウンド）の機能性向上を図ることを目的に、人工芝生化を行うための実施設計を行います。

総務

ファシリティマネジメントの推進事業

予算額 880万円



大滝国保診療所
(大滝総合支所内へ移転予定)

大滝総合支所



ファシリティマネジメントの推進事業

○大滝国民健康保険診療所移転工事実施設計業務委託料
(予算額880万円)

将来の公共施設の維持管理コストを削減するため、ファシリティマネジメントを積極的に推進しています。

施設の統合として、大滝国保診療所の大滝総合支所内への移転に向け実施設計を行います。

総務

証明書のコンビニ交付事業



証明書のコンビニ交付事業

マイナンバーカードを利用し、コンビニ等に設置された専用端末から住民票の写しや印鑑証明書が交付できるサービスを開始し、市民の利便性向上と自治体デジタル化への対応を図ります。

まちづくり委員会



委員長

大久保 進



副委員長

木村 隆彦



高野 宏



坂本 勝幸



小松 穂波



黒澤 秀之

まちづくり委員会のご説明をさせていただきます。

まず、まちづくり委員会のメンバーですが、ご覧のメンバーでございます。

まち

担当部局

- 環境部
- 産業観光部
- 地域整備部
- 農業委員会

続きまして、所管する行政部局ですが、これらの行政部局に関連する議案の審議をまちづくり委員会において行っております。

まち

まちづくり委員会

令和4年度

事業トピックス

歳出予算 約**58.73**億円

次に、令和4年度事業トピックスをご紹介します。

総務委員会同様に市民生活に関係のある、また、市民の皆さんの関心が高いと思われる部分を報告させていただきます。

今年度、まちづくり委員会へ付託される当初の歳出予算の合計は、58億7,300万円でございます。

まち

農業用施設燃料価格高騰対策事業補助金と 畜産飼料価格高騰緊急対策事業補助金

予算額 1, 550万円



○農業用施設燃料価格高騰対策事業補助金

(予算額500万円)

農業用施設で重油等を使用する農作物生産者への燃料価格高騰による影響を考慮し、高騰分に対して補助を行います。

○畜産飼料価格高騰緊急対策事業補助金

(予算額1,050万円)

家畜の餌となる飼料の価格が高騰しているため、この高騰分に対して補助を行います。

上記どちらの事業も、財源は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しています。

まち

大滝温泉改修工事

予算額 4, 574万円

大滝温泉改修工事
(予算額4, 574万円)

温泉ろ過機の更新・貯湯槽の補修を実施し保守してまいります。

遊湯館 貯湯槽



遊湯館 ろ過機



大滝遊湯館



まち

地場産センター1階トイレ全面改修事業

予算額 600万円



商工業振興費 事業者支援
事業

○地場産センター1階トイレ
全面改修補助金

(予算額600万円)

リニューアルした地場産業セ
ンターの1階トイレを全面改
修し、手洗い場の自動水栓化
やトイレの洋式化を実施しま
す。

財源は、地方創生臨時交付金
を充当する予定です。

文教福祉委員会



委員長

清野 和彦



副委員長

宮前 昌美



赤岩 秀文



内田 均



宮川 浩司



出浦 章恵

文教福祉委員会のご説明をさせていただきます。

まず、文教福祉委員会のメンバーですが、ご覧のメンバーでございます

文福

担当部局

- 福祉部
- 保健医療部
- 教育委員会
- 市立病院

続きまして、所管する行政部局ですが、これらの行政部局に関連する議案の審議を文教福祉委員会において行っております。

文福 文教福祉委員会

令和4年度

事業トピックス

歳出予算 約134.14億円

他委員会報告同様に、市民生活に関係のある、また、市民の皆さんの関心が高いと思われる部分を報告させていただきます。

今年度、文教福祉委員会へ付託される当初の歳出予算の合計は、134億1,400万円でございます。



教育相談事業

予算額 290万円

教育相談事業
(予算額290万円)



いじめや不登校などの相談業務を行う旧下郷学童保育室内の教育相談室を整備し、相談環境の改善を図ります。



子育て学校給食支援事業

予算額 9, 393万円

子育て学校給食支援事業
(予算額9, 393万円)



一中共同調理場

北部共同調理場



学校給食費の補助率を40%から45%に引き上げ、子育て世帯の支援を進めます。

地域高齢者福祉推進事業

予算額 600万円

地域高齢者福祉推進事業
(予算額600万円)

補聴器の購入費用を助成します

～秩父市中等度難聴者補聴器購入助成金交付事業～

秩父市では、新型コロナウイルス感染症の感染リスクをできる限り減らすため、聴力機能の低下により、日常生活に支障を来している市民を対象に、ある程度距離を保った中でも、友人や家族とコミュニケーションが取りやすくなるよう、補聴器購入費用の一部を、令和4年10月から助成します。

1. 助成対象者

※ 次に掲げる全ての要件を満たす方が対象となります。

- 1 秩父市に住居登録がある方。
- 2 聴覚障がいによる身体障害者手帳を所持していない方。
- 3 両耳の聴力レベルが40デシベル以上70デシベル未満であり、医師から補聴器が必要と認められた方。
- 4 市税等の滞納が無い方。(本人及び同一世帯の方)



2. 助成額及び助成内容

- ・ 助成上限額は**20,000円**で、買い替えの方も対象となります。
- ・ 助成を受けられるのは、1人1回限りです。
- ・ 助成対象は医療機器としての補聴器が対象です。(集音器は対象外)ただし、令和4年10月1日以降に購入された補聴器に限ります。
- ・ 市内の販売店、医療機関で購入したものに限りです。
- ・ 修理費やメンテナンス費用等は、対象になりません。



3. 申請期間

- ・ **令和4年10月3日(月)～令和5年2月28日(火)**
- ※ 申請書類は高齢者介護課と、各総合支所の窓口で配付する他、市のホームページからダウンロードできます。

4. ご注意いただきたいこと

- ・ 「医師の意見書」を記入してもらうため、耳鼻咽喉科を受診された際に、「補聴器購入より先に治療したほうが良い」、「身体障害者手帳を取得できる状態である」等の指摘を受けた場合は、補聴器購入手続きの前に、医師の指示に従ってください。



【お問合せ先】
秩父市役所 福祉部 高齢者介護課

〒368-8686
秩父市熊木町8番15号(秩父市役所本庁舎1階 7番窓口)
☎: 0494-25-5205 FAX: 0494-27-7336



【～申請等の手続きの流れ～は裏面をご覧ください。】

【補聴器購入助成金交付事業～申請等の手続きの流れ～】

【1】 高齢者介護課・各総合支所の窓口で申請書をもらう。
※ 市のホームページからもダウンロードできます。



【2】 耳鼻咽喉科を受診し、医師から「医師の意見書」に、補聴器の必要性について証明を受ける。
※ 診察料、検査料、文書料等は自己負担です。



【3】 市内の販売店(医療機関を含む)で補聴器を購入し、「補聴器販売証明書」に証明を受ける。



【4】 申請書に必要事項を記入し、高齢者介護課・各総合支所に提出する。
※ 本人名義の口座が必要です。



【5】 市で申請内容の審査を行い、助成金額を確定する。
その後、「助成金交付決定通知書」が送付される。



【6】 助成金が本人の指定した口座に振り込まれる。



聴力機能の低下により、日常生活に支障を来している市民の方が、新型コロナウイルス感染症のリスクをできる限り減らし、ある程度の距離を保った中でも家族や友人とコミュニケーションが取りやすくなるよう、補聴器購入費用の一部を助成しています。